

令和 6 年度使用

小学校用教科用図書研究資料

社 会

教科用図書南那珂採択地区協議会

Ⅰ 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

〔観点Ⅰ〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 側注に毎時間の学習問題や「まなびのポイント」、アニメのキャラクターの吹き出しを具体的に示すなどして、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という段階を踏みながら単元を進める展開になっており、課題意識をもって学習できるような構成・配列の工夫が見られる。 (2) 各学年の最初に「学習の進め方」のページを設け、学びの振り返りを大切にしたい問題解決的な学習を具体的に例示したり、随所に「まなびのポイント」を示したりすることで、問題解決に向けた学習に必要な知識・技能の習得ができるよう工夫されている。
17 教出	(1) 側注に毎時間の学習問題や子どものキャラクターの吹き出しで考える視点を示すなどして「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という段階を踏みながら単元を進める展開になっており、単元を通して一貫した追究ができるような構成・配列の工夫が見られる。 (2) 各学年の最初に「社会科の学習の進め方」のページを設け、学びの連続性を意識した問題解決的な学習を具体的に例示したり、随所に「学びのてびき」を示したりすることで、問題解決に向けた学習に必要な知識・技能の習得ができるよう工夫されている。
116 日文	(1) 側注に毎時間の学習問題を示したり、動物のキャラクターの四角囲みで見方・考え方を具体的に例示したりするなどして、学習問題を解決しながら単元を進める展開になっており、「調べたいこと」「調べ方」「まとめ方」などの見通しをもって学習できるような構成・配列の工夫が見られる。 (2) 各学年の最初に「社会科の学習の進め方」のページを設け、課題追究を主とした問題解決的な学習の流れの図を例示したり、随所に「学び方・調べ方コーナー」を示したりすることで、問題解決に向けた学習に必要な知識・技能の習得ができるように工夫されている。

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) アニメのキャラクターが目印の「見方・考え方」のコーナーを設け、本時の学習の際の手がかりとなる、「空間」「時間」「相互関係」といった視点を提示することで、社会的事象の見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫が見られる。 (2) 学習上重要な用語を「ことば」として提示したり、学習場面に応じた「まなび方コーナー」や「調べること」の欄を設けたりすることで、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。 (3) 「まとめる」場面において多様な表現活動を提示したり、「いかす」場面において児童が自分にできることなどを考え、選択・判断する活動を設けたりすることで、「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。 (4) 単元の末尾に「ひろげる」コーナーを設け、児童が発展的な学習をさらに追究していく活動を提示することで、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような工夫が見られる。
17 教出	(1) 学習の視点や方法を示した特設コーナーを設けたり、随所にキャラクターの吹き出しの中で「見方・考え方」を具体的に提示したりすることで、社会的事象の見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫が見られる。 (2) 学習上重要な用語を「キーワード」として提示したり、学び方を解説した「学びのてびき」や「やってみよう」の欄を設けたりすることで、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。 (3) 複数の立場や意見を踏まえた対話的な学習ができるよう、「まとめる・つなげる」を中心に学習の整理の仕方や多様な表現方法が例示され、主体的に選択・判断しながら「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。 (4) 単元の末尾に、「もっと知りたい」コーナーを設け、児童が関心や意欲に応じて、活用できる発展的な資料を提示することで、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような工夫が見られる。

116 日文	(1) 「空間」「時間」「関係」の三つの視点で整理された「見方・考え方」のコーナーを設け、比較・関連付けなどの具体的な考え方を提示することで、社会的事象の見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫が見られる。 (2) 学習上重要な用語を「キーワード」として提示したり、調査や表現活動などが発達の段階に応じて示された「学び方・調べ方コーナー」を設けたりすることで、生きて働く「知識・技能」を習得できるような工夫が見られる。 (3) 児童が互いに話し合い、多面的に考えたり理解したりできるよう「深め合い」活動のコーナーが提示され、社会との関わり方を選択・判断しながら、「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。 (4) 単元の末尾に「未来につなげる」のコーナーを設け、児童が課題意識をもった内容をさらに追究していく活動を提示することで、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような工夫が見られる。
--------	--

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 表記・表現等については、各ページにおいて基本的に2ページ見開きによる1単位時間の構成としている。「まとめる」段階に学習問題を再提示したり、単元で出てくるキーワードが示された「ことば」欄を配置したりすることで、学習内容を振り返りやすい工夫が見られる。 (2) QRコードが随所に配置してあり、学習に役立つ動画やワークシート、クイズなどの豊富なコンテンツを活用でき、学習を深めることができる工夫が見られる。 (3) 各種資料等については、学習の示唆を与える様々なキャラクターが登場し、用途に応じた大小の写真や図が多く掲載されている。また、本文には独自の教科書体、その他の箇所はUDフォントを使用するなど、児童が見やすく読みやすい配慮が見られる。
17 教出	(1) 表記・表現等については、各ページにおいて基本的に2ページ見開きによる1単位時間の構成としている。各学年の巻頭ページに「社会科で使う見方・考え方」や「社会科の学習の進め方」を例示したコーナーを配置することで、見通しをもちながら学習が進められる工夫が見られる。 (2) 「まなびリンク」が随所に配置してあり、学習に役立つ動画や音声、資料などを学習場面に応じてアクセスすることができ、学習を深めることができる工夫が見られる。 (3) 各種資料等については、学習の示唆を与える様々なキャラクターが登場し、落ち着いた色調で、大きめの写真や図が多く掲載されている。また、本文をはじめとする文字は、UDフォントを使用するなど、児童が見やすく読みやすい配慮が見られる。

116 日文	(1) 表記・表現等については、各ページにおいて基本的に2ページ見開きによる1単位時間の構成としている。単元の始めに「学習のまど」を提示したり、「見方・考え方コーナー」を随所に設定したりすることで、問題意識を焦点化し、見通しをもって学習を進められる工夫が見られる。 (2) 「教科書QRコンテンツ」が随所に配置してあり、学習に役立つ動画や画像、スライドショーなどにアクセスでき、学習を深めることができる工夫が見られる。 (3) 各種資料等については、学習の示唆を与える様々なキャラクターが登場し、あざやかな色調で、大きめの写真や図が多く掲載されている。また、本文をはじめとする文字は、UDフォントを使用するなど、児童が見やすく読みやすい配慮が見られる。
---------	---

4 地域の願いや思い、児童の実態等

〔観点4〕 家庭や地域と連携した学習の推進とともに、児童の確実な基礎・基本の定着という視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東書	(1) 学習内容と身近な生活を関連付けて考えることができるような写真や学習活動を多く提示したり、身近な県（宮崎・鹿児島）の事例を取り上げたりすることで、家庭や地域との連携が図れるような工夫が見られる。 (2) 児童の確実な基礎・基本の定着のために、重要語句を「ことば」のコーナーで取り上げたり、まとめる段階で書き込み式のワークシートを提示したりする工夫が見られる。
17 教出	(1) 学習内容と身近な生活を関連付けて考えることができるような写真を使用したり、地域の様子を比較できるように写真を並べて提示したりすることで、家庭や地域との連携が図れるような工夫が見られる。 (2) 児童の確実な基礎・基本の定着のために重要語句を太字で示し、「キーワード」のコーナーで取り上げたり、まとめる段階で自分の考えを書き込むノートの例を提示したり、思考ツールの活用を促す資料を提示したりする工夫が見られる。
116 日文	(1) 学習内容と身近な生活を関連付けて考えることができるような写真や資料を多く使用したり、身近な県（宮崎）の事例を多く取り上げたりすることで、家庭や地域との連携が図れるような工夫が見られる。 (2) 児童の確実な基礎・基本の定着のために、導入でイラストを多く用いて興味を引き、話し合いでまとめをさせたり、必要な情報を読み取りやすい図や表を多く取り入れたりする工夫が見られる。